# 事項

名古屋市観光客・宿泊客動向調査 (2024年) について

名古屋市観光客・宿泊客動向調査について、このたび、全体結果がまとまりましたのでお知らせします。

なお、今回公表するデータは、2024年1月から12月までのデータとなります。

記

# 1 観光入込客人数(推計)

2024年の観光入込客延べ人数(推計)は約5,467万人となり、平均訪問観光地点数で除して 算出した実人数(推計)は約3,328万人となりました。

	2024年 (a)	2023年 (b)	a - b	前年比増減率	【参考】2019年
観光入込客延べ人数	5,467万人	5,773万人	-306万人	-5.3%	7,299万人
観光入込客実人数	3,328万人	3,522万人	-194万人	-5.5%	4,999万人

# 内

# 2 宿泊客数(推計)

2024年の宿泊施設の延べ宿泊客数(推計)は約1,374万人となり、平均宿泊日数で除して算出した宿泊客実人数は約1,066万人となりました。

そのうちの外国人延べ宿泊客数は約369万人、宿泊客実人数は約203万人となりました。

容

		2024年 (a)	2023年 (b)	a - b	前年比増減率	【参考】2019年
延	べ宿泊客数	1,374万人	1,044万人	330万人	31.6%	1,016万人
	うち外国人	369万人	183万人	186万人	101.6%	225万人
宿	泊客実人数	1,066万人	855万人	211万人	24. 7%	712万人
	うち外国人	203万人	94万人	109万人	116.0%	135万人

# 3 観光総消費額(推計)

2024年の観光総消費額(推計)は6,498億円となりました。

	2024年 (a)	2023年 (b)	a - b	前年比増減率	【参考】2019年
観光総消費額	6,498億円	4,887億円	1,611億円	33.0%	4,268億円

# 4 観光評価(推計)

2024年の観光入込客の名古屋の印象・旅行の総合的な満足度(推計)は「満足」が64.8%、「やや満足」が22.6%、「普通」が11.4%、「やや不満」が0.5%、「不満」は0.1%となりました。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
2024年 (a)	64.8%	22. 6%	11.4%	0. 5%	0. 1%
2023年 (b)	59. 9%	22. 8%	14. 3%	1. 3%	0.3%
a - b	4.9%	-0. 2%	-2.9%	-0.8%	-0. 2%

# 5 その他

名古屋市観光客・宿泊客動向調査は名古屋市公式ウェブサイトで全体結果(本編及び概要版)を公表いたします。(https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000190766.html)

備考

本件は、本日、市政記者クラブに提供します。

観光推進課 内線 2425

# 名古屋市観光客·宿泊客動向調査 (2024年) 概要版

令和7年10月 名古屋市観光文化交流局

# 名古屋市観光客。宿泊客動向調査(2024年)概要版

# 1 調査の目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに 名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とする ことを目的とする。

# 2 調査結果の概要

#### (1)観光客の入込動向

# 【観光入込客統計に関する共通基準の採用】

名古屋市では、交流人口の核をなす観光入込客数の把握の精度を高め、観光施策の企画 立案に必要な基礎データを整備するため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通 基準(2023年5月改定)」に基づき実施した。2024年については、全国観光統計基準に適合 する84地点の観光入込客数を把握した。

#### 【観光入込客延べ人数】

観光関連施設や行・祭事、イベント実施団体への入込客数調査によって観光入込客延べ人 数を算出した。2024年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約5,467万人となった。

#### ■表 1 観光地点の分類別入込客数(推移)

(上段())内:調査地点数、下段:入込客延べ人数)

観光地点等の分類		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	
大分類	中分類	2020-	2021-	2022-	2020-	2024-	
	自然	(1)	(1)	(1)	(2)	(7)	
		16, 923	39, 098	46, 317	78, 490	4, 054, 508	
学ぶ	文化・歴史	(32)	(36)	(38)	(33)	(35)	
(見る・体験する)	·	11, 213, 833	10, 853, 989	16, 071, 435	17, 325, 419	17, 588, 378	
	産業観光	(5)	(4)	(5)	(8)	(4)	
		381, 597	392, 828	743, 546	1, 499, 096	901, 759	
	スポーツ・ レクリエー	(20)	(22)	(20)	(17)	(9)	
遊ぶ (楽しむ・	ション施設	8, 180, 852	9, 306, 271	11, 565, 737	13, 140, 144	9, 775, 296	
リフレッシュする)	買物	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	
		-	-	-	-	14, 216, 000	
	行·祭事	(3)	(4)	(12)	(13)	(12)	
触れ合う		72	202, 058	3, 244, 026	4, 647, 319	2, 810, 886	
(交流する)	<sup>-</sup> る) イベント	(16)	(14)	(17)	(16)	(15)	
		11, 827, 025	13, 669, 845	18, 451, 278	21, 039, 813	5, 323, 227	
計		(77)	(81)	(93)	(89)	(84)	
短火地 上粉 计		31, 620, 302	34, 464, 089	50, 122, 339	57, 730, 281	54, 670, 054	

注:調査観光地点数は、年によって変動する。 注2:2024年度調査からカテゴリー分類を変更したため、一部大幅に増加したカテゴリーあり。

- 参考:「観光入込客統計に関する共通基準 (2023年5月改定)」より抜粋
- ①非日常利用が多い(月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満)と判断される地点である
- ②観光入込客が適切に把握できる地点であること。
- ③前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込客数が5千人以上である
- ※この報告書に記載のある数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

# 【観光入込客、宿泊客、日帰り客実人数の推計】

観光客の現状調査の回答から平均訪問観光地点数を設定し、観光入込客実人数を推計したところ、2024年の観光入込客実人数は約3,328万人と算出された。

宿泊施設調査により、宿泊客実人数を推計した。観光客調査により、居住地割合を設定し、 名古屋市内・市外別の宿泊客・日帰り客実人数を推計した。

#### ■表 2 観光入込客実人数(推移)

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
観光入込客延べ人数(人)	31, 620, 302	34, 464, 089	50, 122, 339	57, 730, 281	54, 670, 054
平均訪問観光地点数	1.43	1.48	1.35	1.64	1.64
観光入込客実人数(万人)	2, 211	2, 330	3, 719	3, 522	3, 328
宿泊客実人数 (万人)	365	418	588	855	1,066
日帰り客実人数 (万人)	1,846	1, 912	3, 131	2, 667	2, 262

### ■表 3 市内・市外別宿泊客数・日帰り客数(推計)

	実人数計	居住地割合		観光入込客実人数	
	夫八奴司	名古屋市内	名古屋市外	名古屋市内	名古屋市外
観光入込客	3,328万人	33.4%	66.6%	1,112万人	2,216万人
宿泊客	1,066万人	0.6%	99.4%	7万人	1,059万人
日帰り客	2,262万人	48.9%	51.1%	1,105万人	1,157万人

#### 【観光消費額の推計】

観光客調査により、観光入込客の名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計した。2024年の名古屋市内の観光総消費額は約6,498億円と算出された。

#### ■表 4 宿泊・日帰り別観光総消費額(推移)

		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
宿泊客一人あたり	の消費額	28, 594円	29,090円	30,841円	40,762円	47, 364円
日帰り客一人	名古屋市内	4, 175円	3,546円	3,588円	3,509円	3, 763円
あたりの消費額	名古屋市外	7,701円	8,876円	8,825円	6,906円	8,929円
宿泊客総消費額		1,044億円	1,216億円	1,813億円	3,485億円	5,049億円
日帰り客	名古屋市内	446億円	286億円	569億円	454億円	416億円
総消費額	名古屋市外	599億円	981億円	1,363億円	948億円	1,033億円
名古屋市内観光総	消費額	2,089億円	2,483億円	3,746億円	4,887億円	6,498億円

# ■表 5 観光消費額(推移)

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
飲食費消費額	540億円	701億円	1,137億円	1,317億円	1,439億円
交通費消費額	281億円	281億円	433億円	967億円	1,799億円
土産費消費額	348億円	679億円	1,030億円	872億円	1,093億円
宿泊費消費額	378億円	384億円	627億円	1,271億円	1,783億円
入場料消費額	250億円	218億円	396億円	384億円	347億円
その他消費額	293億円	220億円	123億円	75億円	37億円
観光総消費額	2,089億円	2,483億円	3,746億円	4,887億円	6,498億円

# ■表 6 観光客一人あたりの平均消費額

	<del></del>	日帰	り客
	宿泊客	市内居住	市外在住
飲食費	9,422円	1,444円	2,379円
交通費	12,912円	504円	3, 168円
土産費	6,423円	1,236円	2,349円
宿泊費	16,723円	l	-
入場料	1,720円	487円	949円
その他	164円	92円	83円
合 計	47, 364円	3, 763円	8,929円

# ■表 7 主な旅行費用項目別消費額(推計)

	<b>空</b> 治安	日帰り客		细业安計
	宿泊客	市内居住	市外在住	観光客計
飲食費消費額	1,004億円	160億円	275億円	1,439億円
交通費消費額	1,376億円	56億円	367億円	1,799億円
土産費消費額	685億円	137億円	272億円	1,093億円
宿泊費消費額	1,783億円	_	_	1,783億円
入場料消費額	183億円	54億円	110億円	347億円
その他消費額	18億円	10億円	10億円	37億円
観光総消費額	5,049億円	416億円	1,033億円	6,498億円

#### (2)観光地点入込客の実態

「名駅エリア」、「栄エリア」をはじめとする 9 つの観光エリアにおいて、2024 年 11 月 21 日 (木) ~11 月 24 日 (日) の 4 日間、調査員が対面聞き取りにより調査した(合計 1,895 サンプル)。

#### 【観光地点別入込客の特性】

居住地をみると、「東山エリア」では名古屋市内の割合が最も多く、「名城エリア」では関東からの訪問が多くなっている。

年齢別にみると、「ガーデンふ頭エリア」では、10代の訪問率が高い。20代は「伏見エリア」、30代と40代では「金城ふ頭エリア」、50代では「熱田エリア」、60代と80歳以上では「名駅エリア」、70代では「東山エリア」が高い訪問率となっている。(本編参照)

#### ■表 8 調査観光地点と入込客の居住地構成

		件						比率	(%)					
		数 (人)	東海	名古屋市	(名古屋市を除く)愛知県	静岡県・三重県・	東	近畿	北陸・甲信越	北海道・東北	中国・四国	九州・沖縄	その他	不明
	全 体	1,895	71.5	33. 4	26. 0	12. 1	11.8	8. 1	2. 6	1.7	1.8	2. 2	0.3	0.0
	名駅エリア	213	56.8	30. 5	12.2	14. 1	21.6	10.3	1.4	3.8	2.8	2.3	0.9	0.0
	栄エリア	205	87.8	43.4	31.2	13. 2	6.3	2.0	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	0.0
	大須エリア	209	88.6	45.0	29. 2	14. 4	3.8	2. 9	2. 9	0.5	1.0	0.5	0.0	0.0
観	東山エリア	218	85.3	58. 7	18.3	8. 3	5.0	4.1	0.9	0.9	0. 9	2.8	0.0	0.0
光地	伏見エリア	210	71.4	33. 3	26. 2	11. 9	11.0	12.4	2.4	0.5	1.4	1.0	0.0	0.0
点	名城エリア	212	42.0	17. 5	15. 1	9. 4	30. 2	10.4	2.8	4. 7	4. 2	5. 2	0.5	0.0
	金城ふ頭エリア	210	79. 1	28.6	36. 7	13.8	6. 2	11.9	1.9	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0
	ガーデンふ頭エリア	210	78. 6	26. 2	36. 2	16. 2	6. 2	8.1	3. 3	1.4	1.4	1.0	0.0	0.0
	熱田エリア	208	54. 3	16. 3	29.8	8. 2	15. 9	11.1	7. 2	2. 9	3. 4	5.3	0.0	0.0

#### ■表 9 入込客の観光地点別 年齢構成

		件				比率	(%)			
		数 (人)	10~ 19歳	20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上
	全 体	1,895	5.0	13.0	18.0	16.3	17.0	17.1	10.4	2. 9
	名駅エリア	213	1.4	5. 6	11.3	8.9	24.9	26.8	14.6	6.6
	栄エリア	205	4.4	16. 1	12.7	11.7	14.6	19.0	17.6	3. 9
	大須エリア	209	5. 7	19. 6	17. 2	9.6	22. 0	11.5	7. 7	5. 7
観	東山エリア	218	2.8	6. 4	15. 6	19.7	14. 2	21.1	17.9	2. 3
光地	伏見エリア	210	12. 4	22. 4	19.0	13. 3	10.5	14.3	6.2	1.9
点	名城エリア	212	0.5	14. 6	11.8	12.7	22. 2	20.3	15.1	2.8
	金城ふ頭エリア	210	0.0	8.1	38. 6	36. 2	8.6	5. 7	2.4	0.0
	ガーデンふ頭エリア	210	17. 6	16. 7	25. 7	16. 2	9. 0	11.0	3. 3	0.5
	熱田エリア	208	0.0	7. 7	10.1	18.3	27.4	24.0	9. 1	2.4

# 【観光入込客の訪問状況】

一人あたりの訪問施設数は 1.64 施設である。

観光地点相互でみると、「名駅エリア」においては、「栄・久屋大通エリア」、「名古屋城」、「熱田神宮」、「徳川園」が多くあげられており、観光客にとっての定番スポットと認識されていることがうかがわれる。

#### ■表 10 主な観光施設入込客の訪問状況

	件						比率	(%)					
	数(人)	名古屋城	トヨタ産業技術記念館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	栄・久屋大通エリア	名古屋市美術館	愛知県美術館	名古屋市科学館	レゴランド®・ジャパン	リニア・鉄道館
全 体	1, 895	20. 1	2. 4	3. 1	17.4	0.6	13.8	20. 6	1.1	4. 0	11.7	9.8	1.2
名駅エリア	213	27. 7	9. 4	13. 6	14.1	0.6	2.8	30. 0	1.4	2.8	1.9	0.5	0.9
栄エリア	205	9.8	0.0	1. 0	4.4	0.6	4.4	89. 3	2.0	30. 7	2.4	0.0	0.5
大須エリア	209	3. 3	0.5	1. 4	3. 3	0.6	0.5	5. 7	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0
東山エリア	218	4.6	0.5	0. 5	2.8	0.6	100.0	6.4	0.0	0.5	0.0	0.5	0.9
伏見エリア	210	9.0	2. 4	1. 4	6.2	0.6	1.0	22. 4	5.2	1.0	95. 7	1. 9	1.0
名城エリア	212	98. 6	4. 7	6. 6	23.6	0.6	6.1	13. 2	0.5	0.5	2.8	1.4	0.5
金城ふ頭エリア	210	2.4	1.4	0.0	0.5	0.6	0.5	1.4	0.0	0.0	0.5	80.0	6.7
ガーデンふ頭エリア	210	5.2	1.0	0.0	2.9	0.6	3.3	2.9	0.5	0.0	1.4	3.8	0.0
熱田エリア	208	19.7	1.4	3. 4	99. 5	0.6	2.4	16. 3	0.0	1.4	0.5	0.0	0.0

<sup>※</sup>その他は本編参照

#### 【観光入込客の旅行費用】

今回の旅行費用の平均額は、交通費 4,487 円、土産代 2,909 円、飲食代 3,673 円、宿泊代 12,542 円、入場料 972 円である。

#### ■表 11 主な観光施設入込客の市内での消費額

	交通費	土産代	飲食代	宿泊代	入場料	その他の費用
平均額(円)	4, 487	2, 909	3, 673	12, 542	972	105

# (3)全国から見た名古屋の観光に関する評価

名古屋への訪問実績や観光資源の認知度、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、名古屋市を除く全国の 18~79 歳の男女個人を対象に、2024 年 12 月にインターネットを用いてアンケートを実施した (1,000 サンプル)。

# 【観光資源について(全国インターネット調査)】

名古屋の主要な観光資源についての認知度は、「名古屋城」が最も高く、訪問・体験と訪問・体験意向は「なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)」が最も高くなっている。

#### ■表 12 名古屋の主要観光資源について

(単位:%)

	名古屋駅周辺の商業施設	名古屋城	金シャチ 横丁	徳川美術館	熟 田 神 宮	四間道・円頓寺商店街	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館(プラネタリウムなど)	白鳥庭園	シートレインランド、ポートビルなど)名古屋港(名古屋港水族館、	山動植物	オオドオリパーク)、オアシス21など)久屋大通公園(レイヤードヒサヤ(旧名古屋テレビ塔)、(中部電力MIRAI TOWER
認知度		87.9	29. 4	26.8	56. 7	7. 3	21.6	28.2	22.4	24.6	6.7	36. 1	45. 7	41.8
訪問・ 体験	46. 4	36. 7	13. 5	5.8	23. 1	3.0	4. 2	7. 9	7.6	6. 6	1.8	11. 2	9. 4	21. 5
訪問・ 体験意向	31.3	33. 6	20.7	20. 2	28.4	5. 9	15. 7	14.8	13.0	13.0	8.6	19. 6	21. 1	17. 9
	大須 (大須観音・大須商店街)	覚王山(揚輝荘・日泰寺など)	文化のみち(二葉館など)	有松・鳴海絞会館など)有松・日本遺産(街並み、	桶狭間(桶狭間の戦いゆかりの地)	秀吉・清正記念館(中村公園)	レゴランド®・ジャパン	きしめん、みそかつ、手羽先など)なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問した場所又は経験したものはない知っているものはない/
認知度	33. 3	14. 2	2. 1	5. 9	20. 7	6. 9	44. 0	57.4	12. 1	8. 5	5. 6	9. 7	2. 2	2. 2
訪問・ 体験	15, 1	4. 1	1.5	1.8	2.5	1.6	6.8	71.0	2. 2	1.5	0.6	1.4	5, 2	18. 1
訪問・ 体験意向	17.5	9. 1	6.8	11.6	14. 3	10.0	17. 1	77.3	8.3	5. 2	3. 5	3. 7	2. 2	8. 7

※「なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)」の「訪問・体験」「訪問・体験意向」には、食べ歩きなどのグルメ全般が含まれます。

# 【名古屋の観光地としての魅力について(全国インターネット調査)】

名古屋の観光地としての「魅力を感じる」は 69.0%と約7割を占め、「魅力を感じない」は 6.4%と1割未満である。また「どちらともいえない」は2割半ばとなっている。

# ■表 13 名古屋の観光地としての魅力

(単位:%)

	魅力を感じる	魅力を感じない	どちらともいえない
件数 1,000 (人)	69.0	6. 4	24.6

# ■表 14 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由

(単位:%)

件数 64(人)	48. 4	10.9	4. 7	40.6	12.5	4.7	7.8	1. 6	4. 7	6.3	0.0	4. 7	4. 7	10. 9	3. 1
	観光イメージが希薄であること他の観光都市と比べて	十分知られていないこと名古屋の魅力が全国的に	十分知られていないこと名古屋の魅力が市民に	魅力ある観光施設が少ないこと	魅力あるイベントが少ないこと	魅力ある食べ物・飲食店が少ないこと	魅力あるおみやげ品が少ないこと	良くないこと国内各地からの交通アクセスが	良くないこと名古屋市内の交通アクセスが	楽しみが少ないこと都市の規模が小さく、	(観光施設の閉館時間が早いことなど)夜に楽しめる場所が少ないこと	観光に対する意識が低いこと観光客と接する事業者などの	まちがきれいでないこと	単まちに緑が少ないこと	その他

# 【名古屋の印象・旅行の満足度(観光客アンケート調査結果)】

観光入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「満足」(64.8%)と「やや満足」(22.6%)を合わせた87.4%が『満足』と評価している。

# ■表 15 観光入込客の名古屋の印象・旅行の満足度

(単位:%)

		(1)			11	(0/)	(里	位:%)
		( ) 件	湛	S. I	比率 普	(%) &	<b>不</b>	<i>T</i> .
		人 数	満足	やや	首	やや	不	不
			, –	満	通	不	満	明
				足		満		
	全 体	1, 895	64.8	22. 6	11.4	0. 5	0.1	0.6
	名駅エリア	213	55. 9	24. 4	17.4	0.5	0.0	1. 9
	栄エリア	205	60. 5	24. 9	12.7	1.0	0.0	1.0
	大須エリア	209	73. 2	19. 1	7. 2	0.0	0.0	0.5
観	東山エリア	218	75. 7	16. 5	7.8	0.0	0.0	0.0
光地	伏見エリア	210	70. 5	19. 5	8.6	1.4	0.0	0.0
点	名城エリア	212	59. 0	30. 7	9.0	0.9	0.5	0.0
	金城ふ頭エリア	210	74.8	11.9	11.9	0.5	0.0	1.0
	ガーデンふ頭エリア	210	69. 5	20.0	9. 5	0.0	0.0	1.0
	熱田エリア	208	43.8	37.0	18.8	0.5	0.0	0.0
	東海	1, 355	64. 2	22. 7	11.9	0.6	0.0	0.7
	名古屋市	632	66. 1	21. 7	11. 1	0.5	0.0	0.6
	愛知県(名古屋市を除く)	493	61.9	22. 5	14.0	0.6	0.0	1.0
	岐阜県	109	68.8	20. 2	10.1	0.9	0.0	0.0
	三重県	69	66. 7	29. 0	4. 3	0.0	0.0	0.0
地	静岡県	52	73. 1	21. 2	5.8	0.0	0.0	0.0
	関東	224	63.8	25. 9	8.5	0.9	0.4	0.4
域	近畿	154	68. 2	18. 2	12. 3	0.6	0.0	0.6
	北陸・甲信越	49	61.2	32. 7	6. 1	0.0	0.0	0.0
	北海道・東北	33	60. 6	21. 2	18.2	0.0	0.0	0.0
	中国・四国	34	50.0	29. 4	20.6	0.0	0.0	0.0
	九州・沖縄	41	68. 3	19. 5	12.2	0.0	0.0	0.0
	その他	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
性	男性	803	62.4	24. 5	11.3	0.7	0.1	0. 9
別	女性	1,085	66. 5	21. 3	11.4	0.4	0.0	0.4
	10~19歳	94	85. 1	9. 6	4.3	0.0	0.0	1.1
	20~29歳	246	73. 2	17. 9	7.7	0.4	0.0	0.8
年	30~39歳	341	68.0	20. 2	11.4	0.0	0.0	0.3
	40~49歳	309	65. 4	24. 3	9.1	1.0	0.0	0.3
齢	50~59歳	323	62.2	24. 1	11.8	0.6	0.0	1.2
b2  -	60~69歳	324	52. 2	29. 9	16.0	1.2	0.3	0.3
	70~79歳	198	62.6	23. 2	13.6	0.0	0.0	0.5
	80歳以上	55	65. 5	18. 2	16.4	0.0	0.0	0.0

#### (4)宿泊施設の状況

市内宿泊施設に調査票を配布し、施設の概要ならびに宿泊客数などを把握した。宿泊実人数もしくは延べ宿泊人数のどちらかの回答がない施設については、2023年の平均宿泊日数を用いて、推計値を算出した。

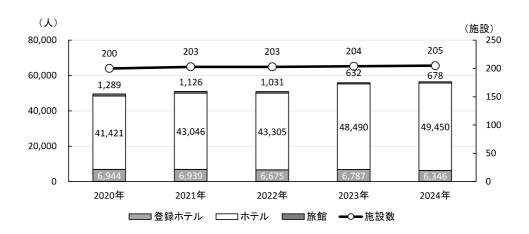
#### 【宿泊施設数】

施設数では、登録ホテルが 11 施設、登録ホテルを除くホテルは 176 施設、旅館は 18 施設 となった。また、室数の合計は 33,320 室、収容人数の合計は 56,474 人となった。

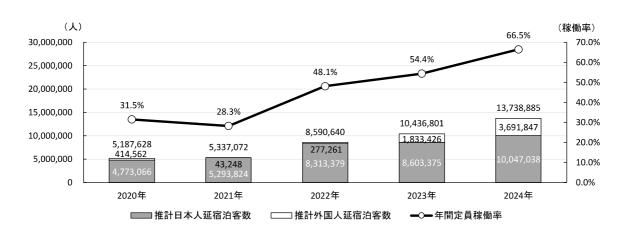
#### 【年間宿泊客数】

2024年の全施設の年間総延べ宿泊客数は約1,374万人であった。また、全施設の年間総実宿泊客数は約1,066万人となっており、一人あたりの宿泊日数は約1,29日と推計される。

#### ■図1 市内宿泊施設収容人数及び施設数(推移)



#### ■図2 施設推計延べ宿泊客数及び定員稼働率(推移)



# ■表 16 宿泊客数及び定員稼働率の推計値(推移)

		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
実宿泊客数(人)		3, 647, 057	4, 179, 005	5, 884, 651	8, 553, 962	10, 664, 151
	うち外国人	226, 685	22, 329	117, 574	942, 958	2, 028, 018
延べ宿泊客数(人泊	当)	5, 187, 628	5, 337, 072	8, 590, 640	10, 436, 801	13, 738, 885
	うち外国人	414, 562	43, 248	277, 261	1, 833, 426	3, 691, 847
年間定員稼働率		31.5%	28. 3%	48.1%	54. 4%	66. 5%

<sup>※</sup> 年間定員稼働率とは、定員に占める宿泊客数の割合を示す。客室稼働率とは異なる。

# 【国別外国人宿泊客数】

国別の外国人宿泊客数について回答が得られた施設は80施設であった。 国別の外国人宿泊客数は「中国」が全体28.5%と最も高く、次いで、「台湾」(25.3%)、

# ■表 17 国別外国人宿泊客数

「香港」(11.4%)となっている。

			20:	24年			2023年
					全体		全体
	登録 ホテル	ホテル	旅館	回答人数 (人)	推計人数 (人)	割合	割合
回答数 (施設数)	5	73	2	80	-	-	=
中国	25, 405	226,074	34	251, 513	577, 857	28.5%	20.3%
台湾	9, 977	213, 251	0	223, 228	512,872	25.3%	19.3%
香港	10, 101	90, 174	5	100, 280	230, 396	11.4%	7.9%
韓国	9, 271	90, 773	30	100,074	229, 922	11.3%	13.6%
シンガポール	10, 405	31,685	14	42, 104	96, 735	4.8%	5.2%
タイ	2, 578	35, 412	0	37, 990	87, 283	4.3%	11.5%
米国	4,615	29, 209	28	33, 852	77, 776	3.8%	4.8%
オーストラリア	1, 329	17,009	12	18, 350	42, 160	2.1%	1.5%
インドネシア	856	12, 364	0	13, 220	30, 373	1.5%	1.7%
ベトナム	3, 863	7, 508	0	11, 371	26, 125	1.3%	4.0%
マレーシア	754	10, 245	10	11,009	25, 293	1.2%	1.2%
英国	862	9, 597	4	10, 463	24, 039	1.2%	1.2%
フランス	818	7, 478	3	8, 299	19,067	0.9%	1.2%
ドイツ	240	6, 991	0	7, 231	16, 613	0.8%	1.6%
フィリピン	0	6,510	0	6, 510	14, 957	0.7%	1.2%
イスラエル	34	1,567	0	1,601	3, 678	0.2%	0.1%
カナダ	5	682	4	691	1,588	0.1%	0.1%
インド	0	435	0	435	999	0.0%	0.1%
スイス	0	265	0	265	609	0.0%	0.0%
ロシア	62	172	0	234	538	0.0%	0.0%
スペイン	0	190	0	190	437	0.0%	0.0%
イタリア	3	181	3	187	430	0.0%	0.1%
ブラジル	9	161	0	170	391	0.0%	0.0%
モンゴル	0	142	0	142	326	0.0%	0.0%
フィンランド	0	110	0	110	253	0.0%	0.0%
ニュージーランド	0	98	0	98	225	0.0%	0.0%
ネパール	0	51	0	51	117	0.0%	
ポルトガル	0	36	0	36	83	0.0%	_
カンボジア	0	32	0	32	74	0.0%	0.0%
メキシコ	16	0	0	16	37	0.0%	0.1%
スウェーデン	0	8	0	8	18	0.0%	-
ジンバブエ	0	2	0	2	5	0.0%	-
その他	0	2, 935	0	2, 935	6, 743	0.3%	3.0%
合計	81, 203	801, 347	147	882, 697	2,028,018	100.0%	100.0%

年間定員稼働率=年間延べ宿泊客数÷年間収容可能人数

<sup>※2「</sup>宿泊客実人数」または「延べ宿泊者数」のどちらかの回答がなかった施設については、2023年調査の平均宿 泊日数を用いて「宿泊客実人数」及び「延べ宿泊人数」を算出した

# (5)主要観光施設の入込客数

# ■表 18 主要観光施設別入込客数(推移)

(単位:人)

					(甲位:八)
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
名古屋城	648,089	677,989	1,262,701	1,999,343	2,210,748
東山動植物園	1,343,593	1,756,409	2,251,396	2,649,115	2,826,801
東山スカイタワー	108,175	153,627	241,391	305,253	323,011
中部電力 MIRAI TOWER	58,745	87,818	133,570	168,915	189,242
熱田神宮	5,642,933	3,100,507	4,720,911	5,634,520	6,624,688
名古屋港*1	177,173	230,248	374,226	424,567	526,904
名古屋市科学館	478,336	635,764	1,006,206	1,210,957	1,307,801
徳川美術館	71,069	101,242	132,653	202,367	176,843
名古屋市博物館*2	164,308	232,316	276,697	192,452	0
東谷山フルーツパーク	376,754	444,703	485,270	445,481	423,755
農業文化園•戸田川緑地	792,907	919,030	992,835	1,410,888	907,980
でんきの科学館	53,700	63,873	139,394	276,404	348,210
名古屋市美術館*3	1,273	134,902	382,766	180,816	360,729
名古屋港水族館	937,529	1,255,084	1,844,811	2,381,489	2,441,099
トヨタ産業技術記念館	95,604	107,172	200,307	351,184	430,864
白鳥庭園	98,156	115,706	113,470	128,008	142,521
市政資料館	45,844	61,040	83,590	95,716	173,449
名古屋能楽堂	57,475	66,048	104,802	108,039	70,803
愛知県美術館	328,086	452,327	428,372	400,167	421,994
名古屋市農業センター	375,073	337,821	333,930	126,059	531,358
有松•鳴海絞会館	107,173	62,776	91,511	90,363	82,693
久屋大通庭園フラリエ	366,363	433,458	498,064	556,095	558,905
/リタケの森	113,992	85,764	227,691	150,634	85,238
ブルーボネット*4	25,017	46,945	60,486	64,426	0
徳川園	168,615	182,694	259,364	290,747	299,339
文化のみち二葉館	11,171	14,876	21,736	23,476	28,488
スカイプロムナード	46,944	60,606	114,643	148,089	190,579
リニア・鉄道館	145,975	179,892	266,553	333,093	370,657
パロマ瑞穂スポーツパーク	554,655	665,556	846,487	972,023	1,092,141
バンテリンドーム ナゴヤ	1,093,807	926,784	3,032,421	3,523,209	3,980,705
主要観光施設の 入込客数合計	14,488,534	13,592,977	20,928,254	24,843,895	27,127,545

<sup>\*1</sup> 名古屋港:ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計

<sup>\*2</sup> 名古屋市博物館:常設展示室、部門展示室、特別展示室、講堂入場者延人数。2023年10月1日からリニューアル改修のため休館

<sup>\*3</sup> 名古屋市美術館は2022年11月28日~2023年4月14日まで改修工事のため休館

<sup>\*4</sup> R5.12月24日にリニューアルに向けて休園。R7.4月中旬頃リニューアルオープン



名古屋市観光客·宿泊客動向調査概要版 (2024年)

令和7年10月発行 発 行 名古屋市観光文化交流局 業務委託先 株式会社サーベイリサーチセンター

(この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。)

事項

内

容

地下鉄の大みそか終夜運転の実施について

初詣等のお客さまにご利用いただけるよう、大みそかから元旦にかけて、地下鉄の終夜運転を昨年度に引き続き実施します。

# 1 運転日時

令和7年12月31日(水)終車後から令和8年1月1日(木・祝)始発まで

# 2 運転概要

<u> </u>				
路線	ì	運転間隔		
東山線	高畑	~	藤が丘	
名城線	Į	環状運転	Ŝ	
名港線	金 山	~	名古屋港	約30分
鶴舞線	上小田井	~	赤池	
桜通線	太閤通	~	徳重	
上飯田線	終	h		

※鶴舞線は名鉄犬山線及び名鉄豊田線との相互直通運転は行いません。

# 3 その他

- ・終夜運転の各線時刻表は12月1日以降、交通局ウェブサイトに掲載。
- ・終夜運転時間帯においては、出入口を一部閉鎖している駅があります。

備考

本件は、本日市政記者クラブへ資料提供します。